



第2年次 年次通信



第19号 令和元年 9月6日 (金)



前期期末テスト3日前！

2年次の目標

- 1 身だしなみを整える
- 2 きちんと挨拶をする
- 3 時間を守る

いよいよ来週9月3日(火)から前期の締め括りとなる期末テストが始まります。夏休みが終わってまだ2週間ですが、本当にあっという間でした。テスト範囲の対策は万全ですか。この週末は最後の追い込みになります。自分の時間はすべて、勉強に使って下さい。



	1校時	2校時	3校時	4校時
9/3(火)	授業	社会と情報	古典B	文) 生物研究/倫理 理) 生物 α /物理 α
9/4(水)	授業	現代文B	数学B/ 看護入門	文) 日本史B/地理B 理) 化学基礎+ α
9/5(木)	授業	文) 地学基礎/化学基礎 理) 日本史A/地理A	英語構文	保健
9/6(金)	授業	コミュ英語Ⅱ	数学Ⅱ	LHR

第1回進研総合学力テスト7月進研模試結果よい～ やっぱい？だから変えよう！



2年次になってから2度の年次集会が行われました。その中で最も強調されていたのは「勉強不足」ということです。残念ながら、それが7月に行われた総合学力テストの結果に表れています。今回の模試では、**国数英総合の平均偏差値が41.6**という結果でした。

●過去3年間の推移を比較すると、

・**2018年度=42.8** ・**2017年度=43.4** ・**2016年度=43.4**

と過去3年間の先輩達と比較すると大きな差が生じています。これは、得点ではなく偏差値なのでその差はみんなが思っている以上に大きな差になります。

●次に、入学してからの推移を昨年度の模試結果から見てみると、

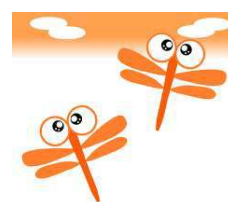
・**1月実施=42.8** ・**11月実施=44.0** ・**7月実施=42.8**

という結果です。残念ながら成績の低下がみられています。このことは、1年生の後半からの学習時間の不足と学習意欲の不足を表していると言えます。

●試験結果からみられる傾向として **数学=41.6**

・**2018年度=43.8** ・**2017年度=46.0** ・**2016年度=43.7**

という結果です。特に理系希望者の平均偏差値が低い結果になっています。国語の成績は例年並み、英語の成績は例年よりも少しだけ良い結果が出ていることからすると、全体的に数学が苦手という傾向があるようです。



今年度の1回目の年次集会である科目選択説明会で指摘した、家庭学習時間が先輩達に比べてずいぶん不足しているということが、模擬試験の結果にはっきりと表れてしまいました。心配されたことが現実として数字に表れたということです。

しかし、こうした現状に早めに警鐘を鳴らし、問題提起と改善に向けて動き出しています。まずは、目前に迫った期末考査へしっかりと取り組んでみよう。次に、進路実現に向けての「意識改革」が必要です。時間はあるようでない。「行動」してこそ努力！（年次主任藤田先生より）



見学旅行準備始まる

いよいよ見学旅行の準備が始まりました。昨日のLHR

☆今週の週末宿題☆

国語：期末テスト範囲のプリント『相手依存の自己規定』『近体詩』
※国語のプリントは提出しなくても良い。
☆英語も今週は週末課題はありません。テストに全力を注ごう！

では、行程、研修、平和学習についての全体説明の後、班編成を行いました。3

日目の大阪、4日目の京都で1日自主研修を行います。楽しみです。どこに行くか、考えておきましょう。



2年生2回目のテストだ。ちゃんと勉強しているかい？遊びはスマホは全部お休み。テストが終わってからにするんだぞ！（ジン）

☆来週の行事と時間割☆

日	曜	行事等		★時間割をメモしよう						
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
9	月	①～⑥授業	6時間 日 課							
10	火	前期期末考査1日目	4時間 日 課							
11	水	前期期末考査2日目	4時間 日 課							
12	木	前期期末考査3日目	4時間 日 課							
13	金	前期期末考査4日目 LHR（見学旅行）	4時間 日 課				LHR			



8月が終わり、来週からもう9月です。2年生の半分が終わることになります。テストが終わったら、2年生最大、いや、高校生活最大の行事、見学旅行が行われます。班編成のあとは、自主研修の計画と、平和学習を行う予定です。（文責森静）

今週の漢詩 劉禹錫（りゅううしやく） 中唐の詩人

何処秋風至 何（いず）れの処（ところ）より秋風至る
蕭蕭送雁群 蕭蕭（しょうしょう）として雁（かり）の群れを送る
朝来入庭樹 朝来（ちようらい）庭樹（ていじゆ）に入（い）り
孤客最先聞 孤客（こかく）最も先に聞く

（現代語訳）「いったいどこから秋風は吹いてくるのだろうか。さわさわと侘（わび）しく、雁の群れを送ってくる。今朝方から秋風は庭の木々に吹き込んできて、その風の音を、孤独の旅人である私は、真つ先に聞きつけた。」教科書に載っていて今回、勉強できなかった詩です。この詩も初秋にぴったりの詩です。「秋風」を擬人化していて、その訪れを誰よりも早く敏感に感じ取っている詩人の感性が、とても素敵です。

